



めざせ! 南十字星

笑顔があふれ、しあわせを感じられる学校

学校便り
令和5年 4月末号
ヨハネスブルグ日本人学校

学校の開始と同時に二つの訓練を実施しました



南アフリカの治安は、日本と比較すると大きく異なっていることから、学校が始まった週に、二つの訓練を実施しています。

一つ目は、「バス乗車訓練」です。バス乗車時の安全に関する決まりやマナーを確認したり、バスに乗る際の注意事項を確認したりすることを目的としています。

多くの子供たちがスクールバスによる登下校を行っており、乗降時の安全の確認だけでなく、シートベルトの大切さを体験し、持ち物は外から見えないところ

に置くことなどを確認しました。

二つ目は、「第1回避難訓練(バスジャック想定)」です。実際におきてはほしくないものの、バスジャックに遭遇した際の素早く安全な避難行動を身に付けること、自分の命を自分で守ることなどを学びました。日本国大使館より堀部警備対策官様にお越しいただき、今回の訓練を踏まえ、具体的な体験を交えながらご講評を



頂き、子供たちが命の大切さを実感しながら真剣に聞く様子が見られました。

1年間を通し、様々な想定 of 避難訓練を繰り返し実施しながら、子供たちが自分の安全を第一に考え、適切な避難行動ができるように指導を行います。よく言われることですが、「訓練は本番のように、本番は訓練のように」を合言葉として、命に係わる大切な訓練の積み重ねが多く場面でも活用できることを期待します。



教室で一生懸命、校庭で全力! 学校生活をしっかり楽しもう!

新年度が始まって、2週間が経ちました。第1週は、子供たちとドライバーやセキュリティ、クリーナー、ガーデナーのお仕事を担っている現地スタッフの皆さんと、「スタッフ交流会」を行いました。お互いしっかりと目を合わせ、英語での挨拶と自己紹介を行う姿はとても微笑ましい感じがしました。



よろしくお願ひします



これから様々な学習の機会にお世話になることも大変多いので、お互いの名前を出来るだけ早く覚えて気持ちの良い挨拶をしたいものです

また、業間休みには、青い空のもと、広い芝生の校庭を思い切り走って鬼ごっこ「トム&ジェリー」をしています。



自ずと体力の向上につながっていると思います。教職員も彼らに負けじと一生懸命に汗を流しています。

学校生活に少しずつでも慣れ、自分の居場所をたくさんの場所で見つけてくれることでしょう。